

JFE スチール東京混声合唱団 創立 50 周年記念演奏会 *poco a poco*

O. ディ・ラッソ：16 世紀のナポリの戯れ唄

—「ヴィッラネッレ、モレスケ、およびその他のカンツォーニによる曲集」(1581 年) より

高濱絵里子：『恋をしてあなたは』

～銀色夏生の詩による混声合唱とピアノのための組曲～《委嘱作品》

W.A. モーツァルト：ザルツブルク時代の教会音楽

「主日のための晩課 (ヴェスペレ)」ハ長調 KV321 他

指揮 西原 匡紀

ピアノ 高濱絵里子

ソプラノ 中江 早希

アルト 高橋 幸恵

テノール 遠藤 貴之

バス 小家 一彦

2019 年 11 月 30 日 (土)
14 時 開演 (13 時 30 分開場)

杉並公会堂大ホール

〒167-0043 杉並区上荻 1 丁目 23 番 15 号

全席自由 入場無料



50年の集大成！！

1969年、JFE スチール（当時川崎製鉄）東京本社のうた好きが集まって結成した当合唱団。当初は合唱経験がある団内指揮者により愛唱歌や定番の合唱曲を歌っていましたが、1972年から西原匡紀先生に発声や表現方法についてのユニークな指導を受けるようになり、爾来、通常のアマチュア合唱団とはちょっと異なるチャレンジの途を poco a poco（少しずつ）歩むようになりました。いつしか団員の多くは会社を卒業し、さらには縁あって仲間に加わった人々も多くなり、企業内サークルの枠を超えた活動となっております。その間、団内外の多くの方々に支えられてここまで来ることができました。そうした皆さんに感謝をこめて、こだわりのメニューをお届けします。



知られざる名曲・佳曲を楽しむこだわりのメニュー

●ラッソの世俗曲

後期ルネサンス（16世紀）を代表する作曲家ラッソは宗教曲の大家として知られていますが、今回は、世俗臭のするナポリ方言色が濃いイタリア語による、男女の戯れや恋の駆け引きなどのくだけた内容の唄を演奏致します。お堅い感じの教会音楽の大家の作品とは思えないような、庶民的で、ユーモアに溢れた一面を楽しんでお聴きください。

●高濱絵里子の『恋をしてあなたは』

当合唱団でピアノを弾いてくださっている高濱さんの本業は作曲、東京藝術大学非常勤講師。その新進気鋭の作曲家が、若者に人気の詩人銀色夏生による現代的な恋を歌った4つの詩に、みずみずしい感性でチャームな曲をつけてくれました。本邦初演のオリジナル委嘱作品です。

●モーツァルトの宗教曲

モーツァルトはその短い生涯に実に多彩で多くの作品を残しましたが、21歳まで務めていたザルツブルク大司教の宮廷作曲家時代には、仕事柄、特に多くの教会音楽を作曲しました。今回は、その中でも最も多いミサ曲以外の、我が国では比較的演奏される機会の少ない作品から選りすぐりの曲を演奏いたします。



指揮
西原 匡紀



作曲・ピアノ
高濱絵里子



ソプラノ
中江 早希



アルト
高橋 幸恵



テノール
遠藤 貴之



バス
小家 一彦

合唱団への連絡

mail : JFE.chorus2019@gmail.com